

事業番号	04 07 02	事業改善シート (29年度実施事業分)		□当初要求	■当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	悩みや困難を抱える子どもと女性を守るための対策事業	部局	県民文化部	課・室	こども・家庭課		
		実施期間	～	E-mail	kodomo-kate-@pref.nagano.lg.jp		
しあわせ信州創造プラン(総合5か年計画)							
プロジェクト	7 活動人口増加プロジェクト						
施策の総合的展開	7-2 子育て先進県の実現 3 子育て支援体制の充実 4 児童福祉の充実 6-2 いきいきと安心して暮らせる社会づくり 4 社会的養護の促進						

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	・「長野県家庭的養護推進計画(H27～41)」及び「第4次長野県配偶者からの暴力の防止及び被害者のための支援基本計画(H28～32)」の推進に向けた取組を行っている。 ・児童虐待相談対応件数が増加する中、相談支援体制の整備や市町村や児童相談所をはじめとする関係機関の連携強化を図る必要がある。					29年度予算額	502,825 千円						
						職員数	122.25 人						
目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> 里親制度を普及し、新規里親を開拓していく中で、社会的養護に占める家庭養護(里親・ファミリーホーム)の割合を今後十数年かけて概ね3分の1となることを目指す。 配偶者からの暴力の防止等に関する啓発活動を行うとともに、市町村の相談体制強化を支援し、DV被害者等の保護、救済を図り、自立を支援する。 市町村や児童相談所等の相談支援体制の質の向上を図るとともに、住民等の児童虐待防止への理解・協力を促進すること等により、児童虐待の予防、早期発見・早期対応等を関係機関の連携のもと適切に行い、児童虐待(特に死亡等の重症事例)を防止する。 (主な実施内容: 女性保護事業、里親委託推進事業、児童虐待防止強化事業 など)												
事業コスト	区分(単位:千円)	27年度	28年度	29要求	29予算案	指標及びその達成状況							
	予算額	前年度繰越	12,219				No	成果指標	27年度末	28年度末(見込)	29年度		
		当初予算	679,951	914,402	529,733	502,825					目標値	成果	達成状況
		補正予算	8,752	5,930			①	里親等委託率	11.6%	13.2%	17.2%		
		合計(A)	700,922	920,332	529,733	502,825							
	Aの財源	一般財源	364,393	327,956	348,816	328,759	②	女性相談員の配置市数	9市	11市	12市		
		県債		79,000									
		国庫支出金	326,380	499,923	154,070	152,504	③	市町村配偶者暴力相談支援センターの設置	1市	1市	2市		
		その他	10,149	13,453	26,847	21,562							
	決算額(B)	675,856											
概算人件費	職員数(人)	119.45	121.25	122.25	122.25								
	概算人件費(C)	988,568	1,003,465	1,011,741	1,011,741								
概算事業費(B(A)+C)	1,664,424	1,923,797	1,541,474	1,514,566									
成果指標設定理由	① 里親委託の推進状況を評価する指標として適しているため ②、③ 被害者にとってより身近な市町村の相談体制の状況を評価する指標として適しているため												

指摘事項等への対応	指摘事項	対応
<input checked="" type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善	【監査委員の意見】 (松本児童相談所の一時保護所の整備の促進) 松本児童相談所において、受け入れる子どもによっては個室が必要な場合があるが、宿泊室数が足りないため他の児童福祉施設へ一時保護委託しているという実態や、教室が狭いためゆとりあるスペースでの学習ができないという居住・学習環境の改善の必要性が認められた。 緊急に必要となった場合に施設が利用できなければ、福祉の充実が図られているとは言えないことから、現場の実態を随時把握し、計画的に整備を進めること。	(28年度対応中) 居住・学習環境の改善を図るため、宿泊室及び教室を改修 (29年度対応予定) 児童の衛生保持のため、以下の設備更新等を実施 ・児童宿泊室及び静養室等で使用する暖房機の更新 ・浴室用ボイラーの改修

予算要求からの主な変更点	事業内容の精査、緊急度・優先度を踏まえ実施箇所を精査、執行方法の工夫などにより経費を減額
--------------	--

2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	プロジェクトNo	細事業名	29年度 実施内容(予定)	職員数(人)	28年度(当初)	29年度	
						(要求)	(予算案)
1		女性保護事業	・女性相談センターの管理、運営 ・保護を必要とする女性の一時保護、女性保護施設への入所支援及び緊急避難支援 ・DV防止講演会の開催	5.70	19,451	18,840	18,787
2		里親委託推進事業	里親登録及び委託児童を増やすため、里親制度の理解促進を進めるとともに、里親委託業務の推進体制を整備	1.00	6,390	7,212	7,196
3		児童福祉施設整備事業	※29年度は改修対象施設なし	0.10	294,115	0	0
4		児童虐待防止強化事業	児童虐待の発生及び深刻化を防止するため、児童相談所等の相談支援体制の強化を実施	0.70	12,301	12,783	11,838

No	プロジェクト No	細事業名	29年度 実施内容(予定)	職員数 (人)	28年度 (当初)	29年度	
						(要求)	(予算案)
5		家庭福祉相談事業	ひとり親家庭への相談指導等の支援、DV被害者等の女性への助言、支援を実施	2.10	25,141	27,895	25,321
6	7-2-3	子ども支援センター運営事業	子どもの総合相談窓口及び子ども支援委員会の運営、子どもに関する様々な相談窓口のネットワーク化を図るための研修会等の開催	2.10	13,524	14,479	13,202
7		施設における家庭的養護推進研修事業	施設職員の専門性強化のため、施設種類別・経験年数別の研修会の開催及び研修への派遣を実施	0.10	628	623	623
8		児童養護施設等の生活向上のための環境改善事業	児童養護施設入所児童等の生活向上・安全確保を図るための備品・設備の更新等に対し、その費用を補助	1.00	19,067	28,752	17,840
9		児童相談所費(児童相談所運営費、一時保護所運営費)	児童相談所及び児童一時保護所の運営	90.00	104,468	123,116	116,897
10		波田学院運営費	児童自立支援施設である波田学院の運営	18.35	74,551	82,585	78,407
11		松本あさひ学園運営費	県立情緒障害児短期治療施設である松本あさひ学園の管理及び運営 ※指定管理者への委託	1.00	199,059	207,648	206,915
12		児童養護施設退所者等に対する自立支援資金貸付事業	児童養護施設退所者及び入所者等の円滑な自立を支援するため、就職又は大学等へ進学する際の家賃や生活費、資格取得費の貸付を実施(返還免除条件付)	0.10	145,707	5,800	5,799
合計				122.25	914,402	529,733	502,825